

アストロケミストリー特集 (3)

	太陽系の起源をめぐる探査・物質科学と惑星系形成領域の化学	橘省吾	349
	我々のルーツを星間分子に探る	大場康弘	357
	新星爆発で生まれる有機物の合成実験	遠藤いずみ・左近樹	364
	氷表面の「ダンダリングOH」による赤外吸収線の吸収断面積測定実験 羽馬哲也・長澤拓海・佐藤玲央・長谷川健・沼舘直樹		371
EUREKA	棒渦巻銀河における星形成抑制メカニズム	前田郁弥	384
シリーズ：天文学者たちの昭和	小平桂一氏ロングインタビュー 第8回：すばるへの道 (3)	高橋慶太郎	395
書評	オオルリ流星群	有松亘	408
年会	日本天文学会2022年秋季年会のお知らせ		409
月報だより			416

【表紙画像説明】

「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから持ち帰った粒子。リュウグウ赤道付近への一回目の着地で採取されたもので、総重量は約3グラム。二回目の着地で採取した試料(約2グラム)は別の格納室に収納されて、地球に帰還した。粒子の光学的特徴や形状解析から、リュウグウ表面を代表する粒子が持ち帰られたことがわかった。

※349ページからのアストロケミストリー特集(3)「太陽系の起源をめぐる探査・物質科学と惑星系形成領域の化学」(橘省吾)もご参照ください。

【今月の表紙デザイン】

「月の光をあびて」

月に照らされてしっとり艶めく紫陽花とカタツムリを描きました。